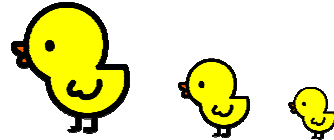


マンモグラフィ 検診を受けましょう

40歳から受けてね

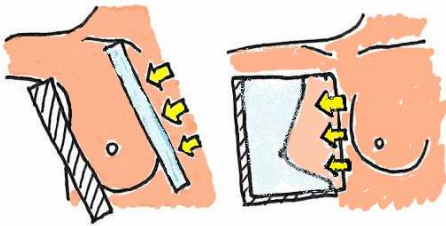


11人に1人の割合で乳がんになる女性が増えています。

乳がんは、がんの中でも日本人女性がかかる割合がトップであり、増加の一途をたどっています。生涯のうち乳がんになる女性の割合は、現在11人に1人とされています。また、乳がんで死亡する女性の割合も年々増加傾向にあり、年間約1万3000人が亡くなっています。これは乳がんを発症した人の30%にあたります。ですが、乳がんは早期発見で治せるがんなのです。40歳からの乳がん検診で早期発見に努めましょう。

〈斜めから〉

乳房全体を一番広く撮影することができます。



マンモグラフィ検査は乳房専用のレントゲン撮影です。

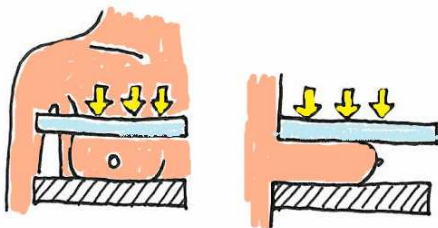
検査は圧迫板という透明な板で乳房をはさみ圧迫して撮影します。

乳房を圧迫するメリット

- ・被ばくを減らす
- ・病変を見つけやすい写真を撮影する

〈上下から〉

〈斜めから〉ではうつらない乳房内側を撮影することができます。



圧迫による痛みが我慢できない時は撮影技師に伝えてください。

☺ 1方向;〈斜めから〉

☺ 2方向;〈斜めから〉+〈上下から〉

以下に該当される方は、マンモグラフィ検査を受けることができません。安全な検査のためにご協力をお願い致します。

- ・妊娠されている方
- ・心臓ペースメーカー・V-Pシャント等前胸部に挿入物がある人
- ・豊胸術をされた方（シリコンパック・自己脂肪、ヒアルロン酸注入等）